

新宮山彦ぐるーぷ個人山行

## 行仙宿大掃除準備と持経宿で「ウツボ鍋」

◇実施日：平成27年12月12日(土) 晴  
◇参加者：木下嘉彦、青木宏充、梶野照雄、池田さん、佐藤さん  
(2名は奥駆縦走者)。

先日のホテル浦島での祝賀会の際、木下棟梁から「ウツボを用意してあるので、食べにこい」とお誘いがあった。

新宮まで行くつもりをしていたが、持経宿へ網戸を持っていくので「ウツボ」も一緒に持ってきて下さることが判り、行仙宿の掃除道具を荷揚げし、その足で持経宿へ向かうことにした。

午前10時過ぎに補給路登山口に着き、荷物を準備して登り始める。工具を少し入れて、重量は13kg、平治宿にソーラーを付けに行った時より若干軽い。12月中旬とは思えない気温の高さで、汗がこぼれおちる。



登山口で



見上げるとシートが



上から見ると

水場少し上の資材置場(電柱廃材)に被せてあったシートが11日の強風で外れている。帰りに被せることにして、道に落ちた枯れ枝を払いながらゆっくり登る。

11時10分、行仙小屋に到着。小屋の少し下方に斜木が1本、莊川桜の谷側にも補給路側に曲がった木が一本ある。

小屋内に荷物を収納して、発電機をチェック、管理棟内も確認する。ソーラー照明も異常なし。11時30分から昼食。窓を開けていても寒さを感じない。本当に12月か？

昼食後、宿泊利用ノートの写真を撮り、荷物をまとめ下山準備する。

下山前に南方角も確認に行くと、道の真ん中に結構大きな糞が多数。石柱の手前の丸太集積地点で積んでいた丸太が散らばっている。一本の木が西に傾き、根が浮き上がって丸太を崩したようだ。動かせそうな3本を北に移して下山を開始する。



小屋手前の杉斜木



小屋横の斜木



南方角の石柱前

登山口上の資材置場でシートを被せ直し、13時過ぎに登山口着、一旦池原まで戻り、持経宿へ向かう。



大きな糞が真ん中に

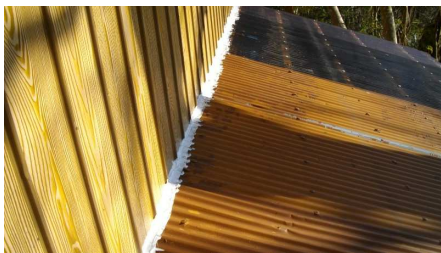
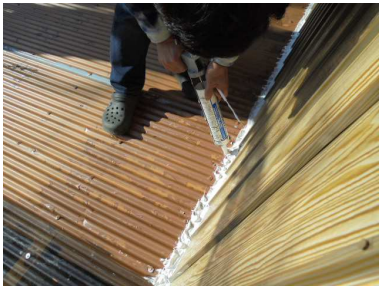


シートは被せ直した



持経宿水場

池原から1.5km程進んだ所で、山側崖にモルタルを吹き付ける工事が行われていた。少し待っていると通してもらえた。14時過ぎに持経宿に到着。青木さんはすでに来ていた。水場を確認に行き、詰まっていた落葉を掃除したそう。棟梁が着くまでに、薪小屋の屋根の隙間をコーキングする。



建屋外壁と薪小屋屋根隙間のコーキング

網戸はピッタリ

15時過ぎに棟梁が到着、車から網戸をおろして西側の窓にはめ込む。今度はピッタリとはまった。16時、発電機を動かして、掃除機で掃除する。絨毯に引っ掛かった落葉や、箒で掃くと黒く汚れる煤のような粉末も皆吸い取った。少し早いですが、明るいうちに鍋の準備を始める。青木さんも段取りの良いほうであるが、棟梁はそれを凌ぐ段取りの良さで、土鍋、ガスコンロ、大根とおろし金、白菜と全て用意して下さった。

ビールと焼酎は言うまでもない。

鍋の準備をしていると「こんにちは！」と玄関に人影が、深仙宿から山ガール2名が到着した。思いがけずの来宿者だ。

聞けば東京から池田さんと佐藤さん、天川川合から入山、弥山小屋、深仙宿で泊り、本日は持経宿泊りだという。

水を汲みに行くと言うので、人数が増えたこともあり、ポリタン1個を車に積んで、一緒に乗ってもらう。

水場のホースは昨日の雨もあり、青木さんが掃除した直後なので、ものすごい勢いで出ている。

小屋に戻り、17時ごろから「ウツボ鍋」を賞味する。白身で、あまり癖も無く、柔らかすぎでもない、食べやすい食感であったが結構骨があり、一口でガブツと、というわけにはいかなかった。

改造ストーブのおかげで、室内気温は22℃、上着なしでも快適だ。煙突にコーナーが多いせいか、煙が若干室内に漂う。エルボを一つ斜めにしてはどうかと棟梁からアドバイスがあった。

充分に「ウツボ鍋」を堪能し、の少し塩をきかせた雑炊がこれまた絶品で、土鍋に残るものは無かった。

19時前に鍋終了。ミカン、フルーツ缶、お菓子等が出て話し込む。女性陣からは、昨日は一日雨で大変だったことや、積雪が殆ど無かった事等をお聞きする。大日岳付近で迷ったそうだが、具体的な場所は特定できず。青木さんは、玉置神社からの交通案内や谷瀬のつり橋等の説明をする。

1名の方は、お父様が神職で、7歳まで天川弁財天のすぐ傍で暮され、その後新潟の湯沢町に引っ越し、現在に至っているようで、2011年9月の豪雨災害もよくご存じだった。

19時に帰るつもりであったが、気がつくくと20時前、慌てて車に乗り込み、4人を残し持経宿を後にした。



掃除機で敷物掃除



デザートタイム・全員で

### 行動タイム

12月12日(土)

09:25 スポーツ公園→10:05 補給路登山口→11:10 行仙小屋、

昼食→12:20 補給路登山口 13:05→持経宿 14:15→19:55 池

原 20:20→堺 23:15

(記 梶野)